

用語説明 / トレーサビリティ体系図

用語説明

定格電力：定格周囲温度において、連続して負荷できる電力の最大値。

定格電圧：定格周囲温度において、連続して印加できる直流電圧又は交流電圧(実効値)の最大値。

最高使用電圧：抵抗器又は抵抗素子に連続して印加できる直流電圧又は交流電圧(実効値)の最大値。

定格周囲温度：定格負荷を加えて、連続して使用できる周囲温度の最高値。

軽減曲線：周囲温度と最大電力の関係を示す曲線。一般に定格電力に対する百分率で表す。

抵抗温度係数：抵抗器の使用温度範囲内で、規定の温度間における1当たりの抵抗値の変化率。次の式で表されます。

$$\text{抵抗温度係数(ppm/)} = \frac{R - R_0}{R_0} \times \frac{1}{t - t_0} \times 10^{-6}$$

R: t における抵抗実測値()

R₀: t₀ における抵抗実測値()

t: 試験温度の実測値()

t₀: 基準温度の実測値()

トレーサビリティ体系図(直流抵抗)

